

高校教育指導課通信 VOL.20



「高校教育指導課通信」では、各学校の工夫した取組等について情報提供します。第20号は加計高等学校です。

加計高等学校 <http://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/>

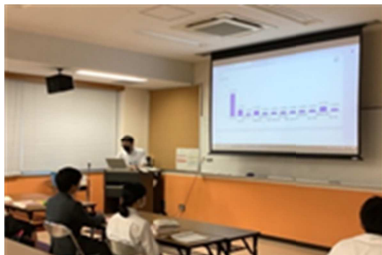
令和2年7月14日(火)

主体的・対話的で深い学びを促す授業づくり

— ICT の特性を生かした学び —

対話的な学びを促す ICT の活用

⇒情報の共有化やコミュニケーションの促進のために Google Form を授業で活用しています。授業冒頭に Form で実施した小テストの結果を、即座に教師は可視化することで、生徒の理解度に合わせた授業を行っています。また、生徒は多様な意見を共有し、さらに自分の考えを練り上げるなど、対話的な学びを推進しています。



小テストの結果をすぐに表示。意見を共有する場面での生徒の表情は、とても明るい。

学びを止めないための ICT の活用

⇒オンライン上でのグループ学習を円滑に行うために、グループ学習用 Classroom を作成しました。これまでは、授業 Classroom の中でグループでの意見共有やメンバーのみの Meet 接続などを行う際、生徒が機器操作に戸惑う場面がありました。この工夫によって、簡単な操作で ICT を使ったグループ学習ができるようになりました。また、ICT を使うと学校以外の場面でもグループ学習が可能になり、自らの考えを深める学習を継続させることができます。



Google Meet を使って、グループで意見交換をしていました。

授業での実践を生かした教育課程外の活動

— 協働的な学びと ICT を活用したプロジェクションマッピング —

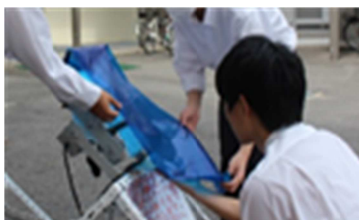
ある1人の生徒の思いが全校で取り組むプロジェクトに発展

⇒医療従事者へ感謝を伝える動きが全国的に広がる中、プロジェクションマッピングによって感謝のメッセージを伝えたいと3年生の生徒が提案しました。この提案が、他の生徒の共感を得て、全校生徒を巻き込んだ協働的な活動に発展し、地域の協力も得ながらプロジェクトを実現させました。

1年生は演出、2年生はメッセージ作成、3年生はスライド全般を担当し、G Suite を使って企画や意見を共有しました。日頃の授業で実践している協働的な学び、ICT を活用した学びがこの活動で生かされ、生徒たちにとっては貴重な体験になりました。



演出について話し合っている1年生。3年生との議論が白熱する場面も。



機器は町役場に協力していただいた。学校と地域が日頃から連携している様子がうかがえる。



プロジェクションマッピングの実際の様子。メッセージは2年生全員が考え、G Suite で集約した。